広報 あかいけ

発行所　赤池町役場　編集　総務課 文書広報係　☎（代表）2004
印刷所　赤池印刷　毎月　1回発行

町の人口

人口	9,374人	（増30）
男	4,472人	（減 3）
女	4,902人	（増33）
世帯数	2,932世帯	（増 2）
出生 11人	転入 106人	
死亡 4人	転出 83人	

（53年3月末日現在）

（　）内は前月との増減

53年 5月 No.184号

◇赤池商工会館が完成◇

相談室・指導室・田川信用金庫赤池支店など

赤池町商工会（稲垣力会長）が、地域経済の振興と会員研修の場にしょうと昨年9月に着工した商工会館が4月5日(水)完成し、午後2時より関係者ら約200人が出席して完工式を行なった。会館は鉄筋コンクリート2階建（378平方㍍）で、一階は事務室を中心に各相談室、指導室、展示室兼ロビーのほか金融機関として一部に田川信用金庫赤池支店が入る。また2階には講習室(2)、ホールなどがあり全館冷暖房完備。総工費は5,000万円余。特長は、外観的には2階を中心として、いずれの方角から見ても構造的に変化がある。

昭和53年度予算事業のあらまし

―― 36億3,967万8千円に ――

昭和五十三年度の歳入歳出予算の状況は次表のとおりで、総額において前年度当初予算に比べて十一億六千四百十七万二千円で、四十七パーセントの増加となっております。

《主な投資的経費の内訳》

▼同和対策事業（七億七千六百七十六万五千円）
※上野橋架設事業＝昭和五十四年四月完成予定　※道路整備事業＝道路改良舗装工事　※公共施設整備事業＝集会所、防火水槽、納骨堂建設工事等　※下排水路整備事業　※農業振興同和対策事業　※地区総合整備事業　※住宅団地造成事業等

▼失業対策事業（六億二千二百九十七万四千円）
※一般失業対策事業＝町内一円各種工事※緊急就労対策事業＝道路改良舗装工事等※産炭地域開発就労事業＝工場団地造成工事等　※特定地域開発就労事業＝総合グラウンド造成工事等

▼公営住宅建設事業（三億二千四百四十一万二千円）
※公営住宅建設＝七十二戸建設（うち同和向住宅＝四十二戸）

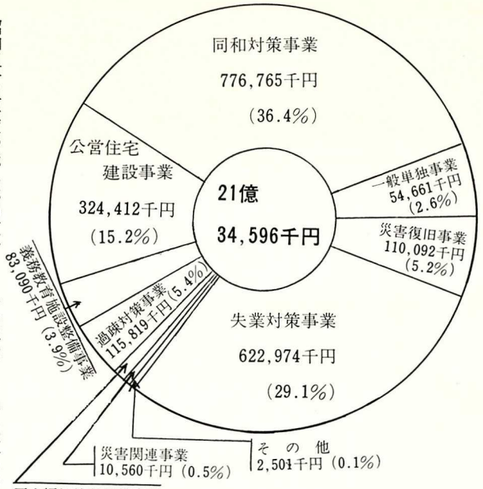
▼過疎対策事業（一億一千五百八十一万九千円）
※厚生福祉施設整備事業（三千三百七十二万二千円）
※体育施設整備事業

▼災害関連事業（一千五十六万円）
※ボタ山防災事業

▼その他の事業（二百五十万一千円）
※道路新設改良事業

《款別歳出経費の内訳》

一款　議会費（四千五百二十二万三千円）
二款　総務費（二億一千九百五十三万五千円）
三款　民生費（六億九千二百三十七万一千円）
四款　衛生費（八千百二十一万八千円）
五款　労働費（六億二千三百三十九万二千円）
六款　農林水産業費（二億六千九百八十万八千円）
七款　商工費（一千三百二十四万九千円）
八款　土木費（七億八千百十三万二千円）
九款　消防費（三千九百五十一万五千円）
十款　教育費（四億九千百五万一千円）
十一款　災害復旧費（一千五十六万一千円）
十二款　公債費（二億九千二百七十九万二千円）
十三款　諸支出金（七千七百八十三万一千円）
十四款　予備費（二百万円）



《一般会計投資的経費内訳》

歳入の状況

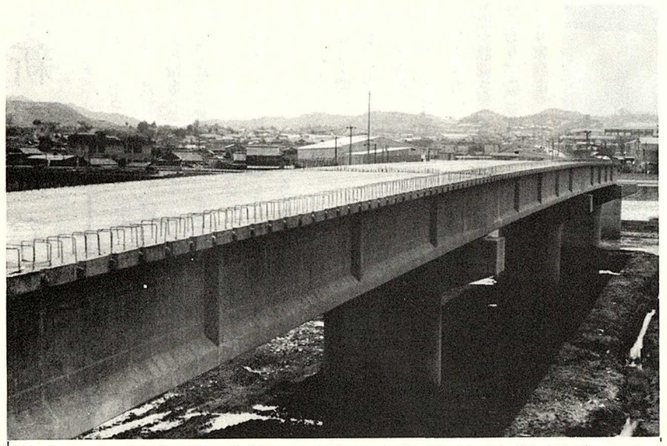
（単位：千円）

区分	本年度予算額	前年度予算額	比較（減△）	本年度総予算に対する比率(%)
1．町税	146,503	113,001	33,502	4.0
2．地方譲与税	12,547	7,947	4,600	0.3
3．娯楽施設利用税交付金	517	597	△ 80	
4．自動車取得税交付金	14,665	9,635	5,030	0.4
5．地方交付税	1,167,707	875,329	292,378	32.1
6．交通安全対策特別交付税	800	740	60	
7．分担金及び負担金	55,914	50,617	5,297	1.5
8．使用料及び手数料	17,640	17,290	350	0.5
9．国庫支出金	1,038,809	737,697	351,112	29.9
10．県支出金	345,937	187,512	158,425	9.5
11．財産収入	2,056	2,226	△,170	0.1
12．寄付金	1	1		
13．繰入金	1	1		
14．繰越金	1	1		
15．諸収入	55,880	44,612	11,268	1.6
16．町債	730,700	428,300	302,400	20.1
歳入合計	3,639,678	2,475,506	1,164,172	100.0

歳出の状況（性質別）

（単位：千円）

区分		本年度予算額	前年度予算額	比較（減△）	本年度総予算に対する比率(%)
1．人件費		479,055	430,988	48,067	13.2
2．物件費		204,767	175,808	28,959	5.6
3．維持補修費		27,528	17,938	9,590	0.8
4．扶助費		236,482	178,692	57,790	6.5
5．補助費等		167,082	119,199	47,883	4.6
6．公債費		292,918	216,258	76,660	8.0
7．積立金		1,340	1,410	△ 70	
8．投資及び出資金		14,971	9,476	5,495	0.4
9．貸付金		39,197	47,906	△ 8,709	1.1
10．繰出金		39,742	579	39,163	1.1
計（1～10）		1,503,082	1,198,254	304,828	41.3
11．投資的経費		2,134,596	1,275,252	859,344	58.6
内訳	①普通建設事業費	1,401,530	622,775	778,755	38.5
	②災害復旧事業費	110,092	64,131	45,961	3.0
	③失業対策事業費	622,974	588,346	34,628	17.0
12．予備費		2,000	2,000		0.1
歳出合計		3,639,678	2,475,506	1,164,172	100.0



上野橋架設（第3次）工事進捗状況写真
来年4月に完成予定

十億七千四百十万八千円に

―― 特別会計予算総額 ――

昭和五十三年度における特別会計は六事業会計でありますが、これらの特別会計の予算の状況は次表のとおりです。

（単位：千円）

歳入 区分	本年度予算額	前年度予算額	比較（減△）	本年度総予算に対する比率(%)
町立病院事業（収益的）	431,980	353,791	78,189	40.2
上水道事業（収益的）	84,040	95,548	△10,508	7.8
国民健康保険事業	211,735	166,783	44,952	19.7
赤池橋架設準備積立金	791	771	20	0.1
住宅新築資金等貸付事業	176,673	33,775	142,898	16.4
地域開発事業	168,889	139,864	29,025	15.8
歳入合計	1,074,108	789,532	284,576	100.0

歳出 区分	本年度予算額	前年度予算額	比較（減△）	本年度総予算に対する比率(%)
町立病院事業（収益的）	431,980	353,791	78,189	40.2
上水道事業（収益的）	84,040	95,548	△10,508	7.8
国民健康保険事業	211,735	166,783	44,952	19.7
赤池橋架設準備積立金	791	771	20	0.1
住宅新築資金等貸付事業	176,673	33,775	142,898	16.4
地域開発事業	168,889	139,864	29,025	15.8
歳出合計	1,074,108	789,532	284,576	100.0

☆ 今月のこよみと行事

和名　皐月（さつき）
さつきの花が咲く意味と早苗を植える早苗月をつづめて五月を皐月という。

1日(月)　心配ごと相談日(福祉センター)
第49回メーデー・日本赤十字社創立記念日・白い羽根運動始まる
2日(火)　八十八夜
3日(水)　憲法記念日・博多どんたく（4日まで）
5日(金)　こどもの日・端午
6日(土)　立夏
7日(日)　心配ごと相談日(福祉センター)
8日(月)　世界赤十字デー
10日(水)　愛鳥週間始まる
14日(日)　赤池町民体育祭（雨天の場合は21日に順延）母の日・種痘記念日・大相撲夏場所初日
15日(月)　沖縄本土復帰記念日
16日(火)　田川市風治八幡川渡り神幸祭（17日まで）
17日(水)　心配ごと相談日(福祉センター)
21日(日)　家庭の日・小満
22日(月)　満月
27日(土)　心配ごと相談日(福祉センター)

▽貧乏な時の友は　真の友なり△

新園舎で保育開始

―市場保育所―

市場宗ノ辻に同和対策事業で総工費八千六百八十万円の保育の殿堂がこのたび完成し、四月より保育を開始しました。

この保育所は県下でも随一を誇る保育機能が設備されており、これより家庭において保育に欠ける児童が心身ともに健やかに育成され、すべて児童は等しく愛護されることになります。

◎園舎の概況

●定員　九十名（百二十名の収容可能）

●建面積　六五二・七七平方米（鉄筋コンクリート平屋建）

※保育室③　一七八平方米

※遊戯室①　九〇・三五平方米

※教員室①　三五平方米

※医務室①　八・三五平方米

※給食室①　三〇平方米

※乳児室兼ホフク室　六三平方米

※その他　三五八・三七平方米

「沿革」

○昭和27年11月1日、市場保育所設立、設置経営主体（市場地区社会福祉協議会）、初代園長（木村末松）

定員（四十名）、建物三三・九九平方米

○昭和30年6月1日、二代目園長（平川外曽次郎）

○昭和38年4月1日、定員六十名

○昭和38年4月1日、三代目園長（立花全兵衛）

○昭和46年4月1日、社会福祉法人赤池福祉会の設置

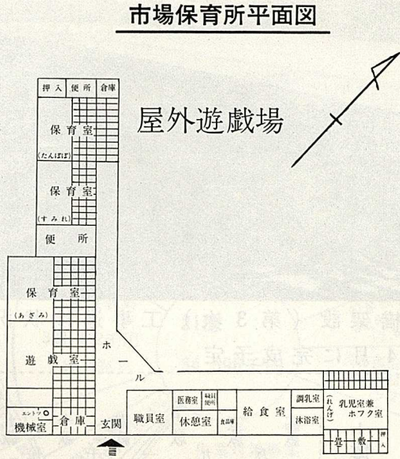
○昭和46年8月1日、園舎増築（敷地面積一〇九七・〇八平方米、建物面積三一〇・六四六平方米）

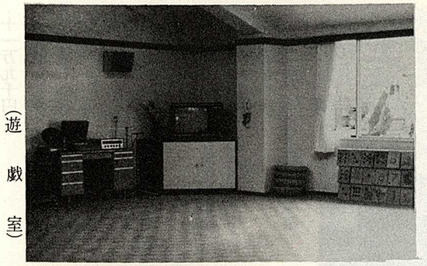
○昭和52年4月1日、四代目園長（白川末男）

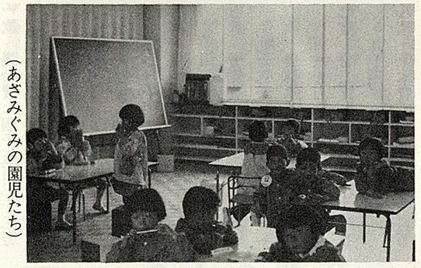
○昭和53年4月1日、宗ノ辻に移転改築し定員九十名とする

○現在に至る

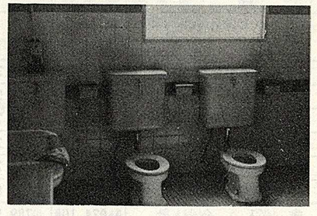
市場保育所平面図

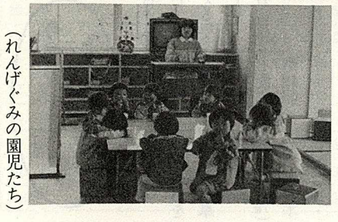


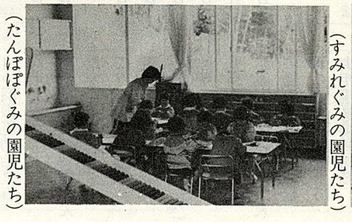

（遊戯室）


（あざみぐみの園児たち）

（ホール・ローカ）


（水洗トイレ）


（れんげぐみの園児たち）


（たんぽぽぐみの園児たち）

（すみれぐみの園児たち）

「開園にのぞんで」

園長　白川末男

このたび市場保育所の新築にあたりましては、県や町の皆さまのご協力の賜物と厚く感謝致しております。

実に今までは県下一古い園舎でしたが、今度は県下一良い園舎になったのです。

私も永い海外生活で一昨年帰国し、皆さんのご厚情で五十二年四月一日から市場保育所園長として勤めさせていただいています。始めてのことで色々と先生方や皆さまにもお世話になって致らぬところも多々あると思いますがご容赦下さい。

世界中、どこの国においても子供は国の宝です。その保育や教育には異なる点は若干あっても、目標には変りはないと思います。

市場保育所も最新設備のもとで今年は又、二人の若い先生を迎え理事長のご指示のもとに、差別のない愉快な明るい心で園児の保育に邁進する決心です。今後とも何分よろしくご指導の程、お願い致します。

＊　＊　＊　＊　＊　＊

「新園舎の喜び」

任母主保　児玉美枝子

園児及び父母の最近十日間の喜びの一端を紹介させていただきます。

「まあ、驚いた。予想していたよりずっと素適ですね。」「あの時プレハブで一時しのぎをせず、待った甲斐がありましたね。」「運動場も広くて、陽あたりがいいですね。」「あら、天井が吹きぬけですね。部屋がよけいに広く感じ、明るいですね。」「夏は風がよく入りきっと涼しいですよね。」「子供たちが早く目をさます様になりました。早く保育所へ行こう。早く早く！、とせがまれます。」……「忙がしい送迎のひととき、お父さんもお母さんもこんなに喜びの言葉をきかせてくれます。

子供たちもはりきって登園し、「先生、当番表早く作ろうよ。」「お手伝いするよ。」「廊下がどんどん走られるね。広ーいもん！」「玄関が広いき、玄関のお当番もいるよ。」「トイレもきれいでかわいいね。びっくりした。もう、よごされんね。先生！」「私たち、皆別々のお部屋ができて嬉しいね。先生。」……と大変です。皆さまもこの喜びの姿をみてやって下さい。

「環境は人を作る」といいます。両親の保護の下から、始めて集団生活の場へスタートをきったよい子たちも広い空間と明るい採光のもとで伸び伸びと生活しています。

この子らの将来には、すばらしい青い鳥が待っているような幸せいっぱいな気持です。

こんなすばらしい環境を作っていただきました町関係者の方々を始め、福祉会の皆さま、そして地元の人々に感謝の言葉もありません。率直に心からお礼を申し上げます。

市場のこの宗ノ辻の新しい環境のもとで、私も仕えられるような気がします。職員一同も今までより以上に一人ひとりの子供を大事に、きめ細かな保育をしていかねば！と張り切っています。

今後とも皆さま方のより一層の暖かいご指導をお願い申し上げます。本当にありがとうございました。

入院患者の保険外負担が軽くなりました

―ベッド差額料・付添料など―

◎◎◎　◎◎◎

五十三年二月一日の医療費改定を機会に福岡県では病院や診療所の協力を得て、入院時に患者が負担しているベッドの差額料や付添料など、いわゆる保険外現金負担をできるだけ軽くするよう話し合いました。

入院されるときは事前に病院や診療所と十分相談して下さい。

※話し合いの内容

▽ベッドの差額料が徴収されるのは個室又は二人部屋に限る。

▽三人部屋以上の病室については徴収しない。

▽病院や診療所で設ける差額ベッドの数は全ベッド数のおおむね二十パーセント（国立病院十パーセント以内）とする。

▽基準看護承認病院では有料の付添をつけることはできない。

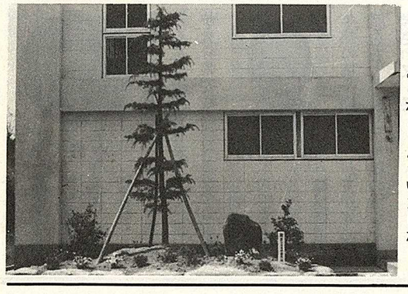
▽入院中、治療に関係のない日常生活上のことで病院や診療所のものを使用した場合は実費を徴収する。

同窓生より愛の記念樹を！

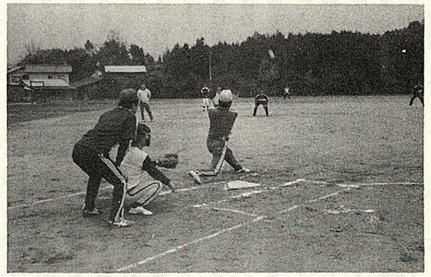
四月十六日(日)赤池中学校々庭に第十三回卒業生よりヒマラヤスギが贈られました。

この記念樹は、卒業して二十年余になる同窓生が町の移り変る姿に希望をたくし、中学生が将来の住よい町のにない手として学校を卒業して行くようにと、愛の気持を同窓生約十人で体育館の前に植樹しました。

この木が大きく成長し、時代の流れと同じように生徒の健康と学力の向上を期待し、生徒が休憩のひとときをその木の下で集い、学生時代の良き思い出を作って欲しいとのことです。同窓生の皆さんどうもありがとうございました。



十四支所が3連覇!!



（左前へ快打！十支所今畑さん）
（十支所VS六区戦より）

賑わった320才ソフト大会
2位十支所、3位十八支所

★ 4月9日・16日、恒例の 320歳ソフト大会が中学校校庭で開催され、第14支所が栄えある優勝を獲得した。 ★

⑪…第九回三百二十歳ソフトボール大会に四支所、五支所、二十支所が初出場、総勢十七チームが二週にわたって熱戦を繰り展げた。

⑪…一回戦は、十四支所18対0十五支所、六支所22対0猿田といった試合があれば、八支所VS十三支所は4対4、ジャンケンで勝負を決するなど、バラエティに富んだ試合展開であった。

⑪…十六日のベスト5では、さすがに好ゲームが展開され、中でも十支所VS六支所は池田、日高の両エースが好投、わずかなチャンスを生かした十支所が1対0で辛勝。

⑪…好守好打の十四支所は、清原監督が提唱するチームプレーで見事優勝、昨年から三連覇の偉業を達成した。二位は十支所、三位は十八支所、四位七支所。

⑪…なお体協ではソフトボール連盟結成の検討をすすめている。

町民体育祭、14日に挙行

恒例の町民体育祭が五月十四日午前九時から河原Gで挙行される。二年続けて雨に泣かされた体協では、ことしこその意気込みも鋭く、地区公連をはじめ関係諸団体の協力を得て実行委員会を組織、豊富なプログラムで全町民参加を呼びかけている。

組織の整備が急務
53年度の体協方針きまる

赤池体協（池田利文会長）は、四月二日午後七時から町民会館で五十三年度の評議員会を開催した。この日は地域および関係諸団体から六十九名が出席、議長に村上慶氏を選んだ。

52年度の反省　住民のスポーツ活動は年々上昇傾向にあるが、①体協と地域との組織的つながりがなかった。②理事会運営の円滑化が図れなかった。③行政依存の傾向が強くみられた。④指導体制に不備があった――等があげられる。

53年度の事業計画　①組織と運営の整備充実、②指導体制の強化③施設の整備、④体育・スポーツの生活化、⑤長期振興計画を基調に、具体的には❶体協と地区公連をはじめ各種団体との交流を深め❷体協自身の組織強化、とくに理事会のあり方について、機関構成員の任務と責任を明らかにし、❸容易に参加できるプログラムの提供に努め、❹指導体制の整備、充実をはかる。

地域スポーツに助成

体協では、地区公民館が主催する各種スポーツ行事に助成金を出すことになった。手続きは地区公民館長が事務局へ申請することになっている。

【五月の行事】五日＝子供スポーツ大会。十四日＝町民体育祭、二十八日＝地域対抗バレー大会。

【六月の行事】四日＝老人ゲート大会、二十五日＝壮、婦体力づくり。

体協のページ新設
みなさんのご協力を期待

体協は、町民のスポーツ活動を啓もうするため、町当局のご好意を得て今月から『体協のページ』を新設しました。地域および各専門部の催しには係員が取材に参りますので何卒よろしくお願い致します。（担当＝工藤、林、門村）

誠心館根性で高校へ
剣道少年部一期生

佐藤くん

【剣道部発】剣道部少年剣士三君が誠心館根性をひっさげて、それぞれ意中の高校へ進学した。佐藤徳久くん（十一支所常喜さん長男）が大分県の安岐高校へ、中野雅浩くん（同、勝さん長男）が飯塚市嘉穂高校へ、さらに田中浩二くん（十三支所末人さん二男）が大分県安岐高校へ進学、三君とも剣道部に入部した。この三君は体協剣道少年部の第一期生で、かずかずの戦歴をもっており、今後の活躍が期待されている。

中野くん

田中くん

家族の協力を感謝
バレー部、ことしもやります。

【バレー部発】52年度ママさんバレーボールリーグは、昨年六月からことし三月まで長期にわたって行われ、大成功のもとに終了した。

このリーグ戦は、地域婦人スポーツの振興を目的としたバレー部最大の行事で、初めての取り組みでもあったが、参加チームは地域やパパさん、家族みんなの協力で無事全日程を消化できた。リーグ戦は53年度も計画されている。

第12回 全国公募書道祭開かる
赤池町より各賞入賞す

福岡県教育委員会、日本教育書道連盟、田川文化連盟、西日本新聞社主催後援により、三月二十五、六日の二日間、田川市体育館において第十二回全国公募書道祭が開かれました。

春日和の中、盛況のうちに取り行われ、毛筆、硬筆ともに約四千点が出品され、遠くは関東、関西地区より、又近県からも多数の出品者でした。その中で当赤池より次のとおり多数の入賞がありましたのでご照会します。

毛筆の部

「剣木賞」松岡美由紀（中二）「西日本新聞社賞」皆川ゆかり（中二）「赤村々長賞」綿貫仁子（小五）「糸田町議会議長賞」熊谷郁子（小四）「呉流会々長賞」坂元かおる（小二）「添田町教育長賞」浦田良美（中二）「小石賞」藤村みどり（小六）「平尾文明堂賞」坂元美延（小四）「牛島賞」島みのり（小四）「ヒロカネ賞」浦田義人（小四）「ウエダ賞」浦田英仁（小五）「下田川ガス社糸田賞」久原利恵（小五）「大博舎賞」浦田加代美（小六）「努力賞」香月敏（小五）、平野直子（小五）「特選」世良美津子（小六）、浦上律子（小六）、太田誠子（小五）、高林恵（小一）、久原美幸（中一）、熊谷雅博（中一）、今畑明美（小六）、石元久美（小五）、日高寿代（小五）、世良公穂（中二）、熊谷式部（小五）、大久保直正（中三）

硬筆の部

「特選」浦田加代美（小六）、平野直子（小五）、岡田美智子（小四）、太田誠子（小五）、島みのり（小四）、立花早苗（中二）、浦上律子（小六）、皆川尚剛（小六）、熊谷式部（小五）、綿貫仁子（小五）、原田洋子（小五）

※学年は旧学年のまま……。

福岡県警察官採用試験

▽とき　六月四日(日)
▽ところ　県内四ヶ所（福岡市、北九州市、飯塚市、久留米市）
▽受付期間　五月十九日(金)まで
▽問い合わせ　田川警察署警務係　電話〇九四七四―②―二一二〇

第31回児童福祉週間
子供の幸せは明るい家庭から

さわやかな五月の空に、鯉のぼりが高くおよいでいます。この空のように澄んだ環境のなかで、健康で明るい子供に成長するように――。

そんな願いをこめて、今年も五月五日の「こどもの日」から一週間、第三十一回の児童福祉週間がはじまります。

また、五月の第二日曜日は「母の日」。明るく健康に育ててくれたおかあさんに、感謝の気持ちを込めてカーネーションを贈りましょう。

青少年白書　男の子は「野球選手」女の子は「幼稚園の先生」
――大きくなったらなりたい人――

いよいよ四月より新しく入園、入学と子供さんを持つ各家庭ではうまく集団生活を送っているだろうか?―といろいろ気を配っていることでしょう。

これまで家庭の中で、〝お山の大将〟をきめこんでいた子供たちも幼稚園や学校に入ると周囲は見知らぬ顔ばかりです。しかし、友達づくりは急速に進みます。自己主張の強い子は協調性に欠けるところがあり、集団の遊びになじめにくく、神経質な子供も集団生活の中でがまんすることがなかなかできません。

子供たちはいま、何を考え、悩み、どんな遊びをしているのだろう――。先頃、総理府がまとめた五十二年版「青少年白書」は、子供たちの全体像を浮きぼりにしています。

そのなかのいくつかを紹介すると――。

〈遊びはテレビで〉

小学生のふだんの遊びは「テレビを見る」が、男女ともにトップ。ついで「本、マンガを読む」「自転車乗り」の順になっています。

これは昭和二十九年当時の小学生の〝遊びベストスリー〟「なわとび」「鬼ごっこ」「ベースボール」と比べると、遊び方もガラリと変わっていることがわかります。

〈何んでも話し合える友達を〉

どんな友達が欲しいか、という問に対して答の多かったのは「何んでも話し合える」「いろいろなことを教えてくれる」「秘密を守れる」人が、上位を占めています。また、《欲しい友達》の条件としては「スポーツが上手」「勉強ができる」「遊び道具をたくさん持っている」などをあげています。

〈華やかな職業にあこがれ〉

大きくなったらどんな仕事をする人になりたいか――小学校の男子の半数以上（五十五％）は「プロ野球選手」、女子の半数近く（四十四％）が「幼稚園の先生」と答えています。

次いで男の子は二番目が「スポーツ選手」三番目が「科学者」また女子は二番目が「歌手」三番目は「美容師」。女子の幼稚園の先生は別として、いずれも華やかな職業を望んでいます。

俳句　阿蘇山焼吟行

「3月20日～21日」

藤本はるの女

●ふるさとの花菜明りに旅立てり　久良

赤池午後一時半出発。男子六人、女子六人、一行十二人高速路に入る。快適な速度、苗どころと思いつつ見ている景色も茶畑と変る。忘れ霜のための覆いなのか春の日の日除けか、浅学な私には分らない。どんよりとした今日は、覆いを揚げている肥後路に這入ったのか、センターラインの肥後椿が美しい。

●村挙げてハウス栽培鳥曇り　園女

●フレームの海とも見ゆる肥後路かな　峰生

高速道路を左に抜ける。

●何か萌え何かが芽吹く山に入る　はるの女

●道筋に雉子のとぶも阿蘇の行　一歩

夕野火の少しの煙にも心の昂ぶりを覚ゆ。右手に阿蘇の寝釈迦がくっきりと……。そして悠然と残雪が印象的。山焼きの恐しきまでに美しい景、明日が待たるる。

●山焼きを見んそれだけの温泉宿り　景石

野火の煙、村を彩る噴煙は紫に、山々が近づく末黒野と化して、嶺線が浮立っている。半分位は山焼きがすんでいる様子。雨催いの雲が出はじめた。明日の山焼きが気がかり……。幾度となく来し馴染みの建物、一の宮の保養センター着。夕食前に一回目の句会、五時半〆切り、七句出。

●杉植わる山も焼くとは知らざりし　秋風子

●嫗一人已に適ふ畦を焼く　雨亭

●野遊びの心もありて阿蘇の旅　千恵女

●枯色も美しき彩阿蘇は春　久良

夕食はちょっぴり贅沢に、一段上をと駒女さんの心遣いにて思考力が乏しくなる程の満腹感に。

●へだてなき圓ひ親しき春灯下　慶子

未黒野にうっすらと上る煙、今日焼いたのであろうか。二回目の句会〆切り八時半、五句出。

お風呂に行くもの、早々に句作に余念なきもの、日脚伸んだとはいえ阿蘇谷の暮れは早い。外はとっぷりと夜の帷につつまれて春の闇。山の中腹に灯の入った佛舎利塔が浮んでいる。美しい、せつないまでに……。

●しずかさや佛舎利塔のおぼろの灯　園女

●見廻りの灯とも末黒野辺りかな　はるの女

●夜更けても湯治客ある春の宿　駒女

●言ふほどの旅愁ならねど春灯　慶子

●老とちの春暖房にくつろげり　一歩

午後九時半句会終了。お風呂十時まで……急がねば。

白石天留翁句

●この谷のこの野焼く様想像す

●末黒野に駄道というが網の目に

趣味の盆栽と園芸 ⑧

中村市郎作

㋙盆栽用語について

盆栽を培養するにあたりまして盆栽界のみに通ずる用語がありまして、これは知らなくとも別にどういうことはありませんが、知ったことに越したことはないと思い二、三取り上げました。

㋑舎利…幹肌の一部の皮がはげてケイセイ層が出ている状態。杜松、梅、真柏等に多く老木の感じを出しているもの。

㋺神…枯枝のことでケヤ木、真柏、梅等に多く神によって樹のバランスがとれる。

㋩ヤゴ枝…小枝の間から伸び出した徒長枝のことで梅に最も多い

㋥コビ…奇妙な形をして曲りくねって面白みのあるもの。

㋭ウロ…洞穴が出来たようになって「コブ」が付いて、これも面白味のあるもの。

㋬カルス…松などに見られる鉢金をかけた後が残って見憎い状態にあるもの。

㋣サビ…俗に樹が「コツ」って来たというのを盆栽界では「サビ」がついたといったようなもの。

㋠私の経験から得たことで最後に私の経験から得たことですが、私たち盆栽愛好家の皆さんに共通していえることを述べてみました。

㋡まず盆栽愛好家は審美眼又は観賞眼を高めることだと思います。

㋢自分一人の良うがりはいけません。多くの人に見せ、樹形の善悪を検討しあって一層の向上に務むべきだと思います。

㋦盆栽培養上、前に述べた十四の忌み枝は、これまた避くべきだと思います。

㋧盆栽用語は知っておくのも、わるくないと思います。

おわり

※八回にわたり〝趣味の盆栽と園芸〟を連載してきましたが、今回をもって終わらせて頂きます。

くらしの豆辞典

心と目をいやす（緑）

仕事場の能率は、周囲の色彩によって大きく左右されるといいます。たとえば、人は原色の赤で塗りつぶした部屋に一時間とはいられないし、白一色の壁も神経にさわります。

アメリカで製造されて〝目の休まる緑〟と呼ばれている色は、椿の葉の裏側のような薄緑で、この色に壁を統一すると単調な仕事にも没頭でき、注意が散漫にならず時間が過ぎるのを忘れてしまうという効果があるそうです。

色彩感情からいっても、緑は「静か」という表現になり心理的に心を休める作用があります。また生理的な面でも青緑系統の色調は目の網膜に対して〝やすらぎ〟を与えて、疲れた神経を癒し、疲労回復をうながす作用があるということです。

仕事におわれ目と心が疲れた時には、地上の青葉若葉にむかって目を〝緑〟のドックに入れてください。そして休日には、野山へ新緑の展覧会を見に行くのもいいでしょう。

消費生活相談員に

中村さん・伊藤さんが

消費者皆さんの消費生活の安定及び向上をはかるため、次の方が相談員として県知事より委嘱されました。

◎中村千鶴さん（九支所）
TEL　三五九五

◎伊藤利子さん（十一支所）
TEL　二二八四

消費生活の苦情、相談はお気軽に相談して下さい。なお、一般婦人を対象に生活に役立つテーマを楽しみながら学び、すぐ暮らしに活かせる（くらしの講座）があります。各地域婦人会等で開講ご希望の婦人会は、生活相談委員又は役場産業振興課商工振興係までお申し込み下さい。

講座内容は、食コース、冷凍食品の知識、化学製品コース、せんいコース、健康管理コース、成人病と食生活、消費生活コース、住コース等があります。

ありがとうございました

〔五十二年度賛助会費）一口千円

《町職関係》
池永輝昭（10口）　椿原　誠（5口）
太田達彦（5口）

《町議会関係》
早麻　豊（2口）　池田利文（2口）
小松　保（2口）　十時　募（2口）
山下次男（2口）　立花杉夫（2口）
定宗美義（2口）　武末義信（2口）
小松政清（2口）　小松千太郎（2口）
西村正人（2口）　水木康雄（2口）
清原義則（2口）　井上牛之助（2口）
浦田　勇（2口）　池田　勝（2口）
早谷政雄（2口）

《社協役員関係》
太田博文（10口）　阿部貫一（2口）
稲垣　力（1口）　大森高市（2口）
青柳徳美（2口）　中村千鶴（2口）
森千代子（2口）　日野茂春（2口）
浦田留春（1口）　太田荒喜（2口）
谷　富次（4口）　縄田キクエ（1口）
藤田徳松（1口）　亀谷松次（2口）
沢永源敏（2口）　柴田司一（1口）
小林松夫（1口）　岩城辰美（12口）

《一般関係》
小松利道（1口）　沢永孝美（2口）
黒木一男（1口）　伊藤役太郎（1口）
岡田宗治（1口）　伊藤キクエ（1口）
岡田英子（1口）　森下フミエ（1口）

―敬称略―

〔香典返し〕
金一封　酒井　主計（十区西組）
金一封　中村　康利（十区東組）
金一封　沼口　幸男（上野）
金一封　柏木　宏已（昭和町）

―敬称略―

53年度賛助会員を募集しています

町内の皆さんが社会福祉事業に直接参加していただくため、社会福祉協議会では賛助会員制度をもっております。社会福祉協議会は、地域住民の人が少しでも住みよい環境にと願っていろいろな事業を行い、皆さんの声ができるだけ反映され、よりよい町づくりができるよう努力しております。

あなたも是非ご協力下さい。賛助会員としてご協力いただける方は、年間会費一口千円を納めていただき、何口でも加入できます。

現在、赤池町議会をはじめ、多数の方が賛助下さっておられます。

詳しいことは、電話四六四六番へおたずね下さい。

エンゼルクイズ

【第21回出題】

エンゼルは天使のつかいです
あなたに幸ありますよう……

〔問　題〕

1、巨人に入団のシピン選手。彼の背番号は？
Ⓐ10番　Ⓑ11番　Ⓒ12番

2、几帳面という言葉はどこから生まれた？
Ⓐ工芸　Ⓑ能　Ⓒ剣道

3、魚の年齢はどこでみるとよいでしょう？
Ⓐうろこ　Ⓑ背びれ　Ⓒ歯

4、天ぷらを上手にあげるには最適の温度が必要。さて、約何度？
Ⓐ 140度　Ⓑ 160度　Ⓒ 180度

5、高速道路での普通乗用自動車の最低制限速度は何キロ？
Ⓐ40km　Ⓑ50km　Ⓒ60km

〔応募の要領〕

正解のＡＢＣいずれかの記号を官製ハガキに記入のうえ、5月18日までに赤池町役場総務課文書広報エンゼルクイズ係までお送り下さい。なお住所、氏名を明記して下さい。

抽せんで正解者3名様に記念品を贈ります。

▷例　問題1 Ｂ　問題2 Ｂ　問題3 Ｃ

【第20回の解答】

1 Ⓐ　2 Ⓒ　3 正解 Ⓐ Ⓑ Ⓒ　4 Ⓒ　5 Ⓑ

【正解者】

今回の応募総数34通のうち、正解は14通でした。厳正な抽せんの結果、次の三名の方に記念品を贈ります。（敬称略）

▷久保千賀子（赤池小藤団地）
▷谷本　一美（赤池板屋団地）
▷池田　　茂（赤池西ヶ丘）

※前回の問3は出題ミスでⒶⒷⒸいずれも正解といたしました。

国民年金だより

未加入者はすぐ手続きを

国民年金は二十五年保険料をかければ老齢年金を受けられますし、最低一年以上保険料を納めていれば、障害年金・母子年金・遺児年金などが受けられますから、加入は早ければ早いほどよいのです。

保険料は、毎月二千七百三十円です。すぐ加入の手続きをすませましょう。

手続きは、役場⑤番窓口（国民年金係）に印かんを持ってお出かけ下さい。

福祉センターの行事

〔5月の休館日〕
1日、4日、6日、8日
15日、22日、29日

〔演　芸　日〕
4日、7日、11日、14日
18日、21日、25日、28日

〔福祉バス運行日〕
7日、14日、21日
（日　曜　日）

〔仏教法話会〕　13日(土)

〔映　写　会〕　18日(木)

お知らせ

忘れないで心にとめておきましょう。

予防接種をお受けください

日本脳炎及び三種混合の予防接種が次のとおり行われます。

日本脳炎予防接種

▽とき・ところ
5月17日(水)老人ホーム(住上野地区民)
5月24日(水)市場小保健室(住市場地区民)
6月9日(金)町民会館(高校生)
6月13日(火)町民会館(赤池・中尾地区住民)
6月14日(水)四区公民館(住上野地区民)
▽該当者　三歳以上の人（今までに一度も受けたことのない人は七日から十四日の間をおいて二回、受けたことのある人は一回接種して下さい）なお当日からだの具合の悪い人は、医師に相談しておい出下さい。
▽持ってくるもの　印かん

三種混合予防接種

▽とき・ところ
5月19日(金)　町民会館
6月20日(火)　町民会館
▽該当者　生後24ヶ月～48ヶ月
▽持ってくるもの　母子手帳
※時間はいずれも午後一時半～三時まで

身体障害者巡回相談

五十三年度身体障害者のための巡回相談を次のとおり実施します。
▽とき　五月十日(水)
▽ところ　金田小学校体育館
▽時間　午前十時～午後三時まで
※戦傷病者巡回相談・身体障害者巡回結婚相談は五月十一日(木)添田町老人福祉センターにて行います。
※要精密を要する内部障害者については対象者から除かれていますので、当日は診察は出来ません。

巡回交通事故相談

交通事故加害者及び被害者の手軽な相談相手となられる巡回交通事故相談が次のとおり実施されますのでご利用下さい。
▽とき
五月十日(水)　直方市
五月二十四日(水)　田川市
六月十四日(水)　直方市
六月二十八日(水)　田川市
※時間は十時より十六時まで
▽ところ
直方市役所内市民相談係
電話〇九四九二―②―〇五五〇
田川市役所内市民相談係
電話〇九四七四―④―二〇〇〇

国税専門官の募集

国税庁では、五十三年度国税専門官試験を次のとおり募集します。
▽国税専門官を全国で約五八〇名採用します。
▽受験資格
昭和二十六年四月二日～昭和三十二年四月一日生まれの男子。
▽願書受付
五月十六日(火)～二十五日(木)
▽第一次試験
七月八日(土)、九日(日)に福岡大学高宮校舎で教養試験、専門試験を行います。
▽希望者は、福岡国税局、人事院九州事務局又は大学の就職担当課へ願書を請求して下さい。
▽願書提出先
福岡国税局人事第二課
▽問い合わせ
福岡国税局人事第二課試験研修係
電話〇九二―四一一―〇〇三一
(内二一一七)　福岡国税局

危険物取扱者試験準備講習会

福岡県が行う五十三年度第一回危険物取扱者試験が、来る六月四日(日)県立田川東高校で行われます。これに先がけ、当田川地区防災協会では試験に伴う準備講習会を次のとおり実施します。
▽とき　五月二十八日(日)
午前九時～午後五時まで
▽ところ　田川医師会準看護学校
▽科目
○危険物関係法令
○基礎物理及び基礎化学
○危険物の性質及び消火方法
▽手続
○田川地区消防本部予防課
○九四七四―④―〇六五〇
○田川地区消防署金田分署
○九四七二―②―〇三〇七
▽受講料
○田川地区防災協会員　千円
○非会員　千五百円
(但しテキスト代は含まない)
※受験願書、受験申込書の受付は五月九日までに前記受付署所において手続を行います。

育英資金受給希望者の募集

赤池町では、五十年度より育英資金制度が制定され四年目を迎えますが、今年度も次のとおり募集しますので、育英資金貸与を今年度から希望される方は、当町教育委員会まで申し込み下さい。
▽資格
町内に住所を有する子弟のうち学業優秀、性行善良な者で、高校以上の学校に進学する学生、生徒で学資の支弁が困難と認められる者。
○町内に一年以上在住する者
○身体強健で学業優秀な者
○品行方正で志操堅実な者
○在学校長の推せんする者
▽貸与の金額
大学（二名）
○月額　一人→一万円
○入学支度金　一人→三万円
高校（三名）
○月額　一人→五千円
○入学支度金　一人→一万五千円
▽受付期間
五月一日(月)～五月十五日(月)
※詳細については、赤池町教育委員会（町民会館）に必要書類等を用意しておりますので、お問い合わせ下さい。

〃お詫びと訂正〃

四月号に次のような誤りがありましたので、お詫びして訂正します。
九頁の「香典返し」で世良正夫は世良唯男さんの誤りで、又同頁の「エンゼルクイズ」問3で王選手のホームラン数に出題誤りがありましたので、この〃問3〃のみについてはⒶⒷⒸいずれを問わず全部正解といたします。